



シティライト

## 12月6日から iPhone・iPadでリアル応札サービススタート

アンドロイド版は来年3月にリリース

シティライト(本社・岡山県岡山市南区・丸山明社長)は、2012年12月6日(木)から同社が運営するオークション3会場(LAA四国、LAA岡山、LAA関西)でiPhone・iPadに対応した業界初となるリアル応札サービスを開始する。このサービスには専用アプリの「リアル・カー・オークション(開発・運営会社:レイシソフトウェアサービス)」が必要。

12月6日開催の関西会場よりデモンストレーションと申込受付を開始。四国会場は12日、岡山会場は14日から申し込みを開始する。サービス料金は月会費が3150円(税込)だが、導入から2013年3月末までは月会費無料のキャンペーンも行う。落札手数料は1万3650円(税込)。

これによりスマートフォン・タブレットの利便性を活かし、会場に直接参加できない会員、外出・出張等でパソコンでのリアル

応札がで



iPhone5での  
応札イメージ

きない会員にオークションに参加するチャンスを増やし、成約率向上を目指す。

また、現在のバージョンでは、リアル応札サービスのみのアプリだが、開発・運営会社と協力し、2013年3月には、下見検索、不在入札の機能を搭載する予定。さらに同時期にAndroid OS搭載のスマートフォン・タブレットPC対応アプリのリリースも予定している。

専用アプリ「リアルカーオークション」概要

- ①「参加」(応札)モード、「観戦」モードの2つのモードを切替え可能、レイン切替えもワンタッチ②スタート、売切り、権利、訂正ランブもリアルタイムに表示③申し込み後、3営業日以内にID発行。次週のセリより利用可能④動作環境は機種(iPhone、iPad2以降)OS(iOS4.3以上)

# 自動車 流通新聞

自動車関連業向け専門紙

Car Market News

## 2012.12.7

第577号 毎月2回金曜日発行  
定価500円(税・送料込み)